

ホシデン株式会社

2023年3月期 決算説明会

2023年 5月17日10:30

2022年度連結決算概要

(単位:百万円)

	2021年度	2022年度	伸び率
売上高	207,608	277,244	33.5%
営業利益	11,725	15,750	34.3%
経常利益	15,786	18,984	20.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	11,901	12,637	6.2%
純資産	119,533	126,753	6.0%

連結損益計算書及び連結包括利益計算書 概要

(単位:百万円)

	2021年度	2022年度	増減	2023年度 通期予想
売上高	207,608	277,244	69,636	255,000
売上原価	185,884	251,487	65,603	235,000
販売費及び一般管理費	9,999	10,007	8	10,000
営業利益	11,725	15,750	4,025	10,000
為替差損益	3,558	2,490	△1,068	-
その他営業外収支	503	743	240	1,000
経常利益	15,786	18,984	3,198	11,000
特別利益	598	142	△456	-
特別損失	78	600	522	-
税金等調整前当期純利益	16,306	18,527	2,221	11,000
法人税等合計	4,404	5,889	1,485	2,500
親会社株主に帰属する当期 純利益	11,901	12,637	736	8,500
包括利益	13,469	14,477	1,008	-

連結貸借対照表 概要

(単位:百万円)

	2022年3月末	2023年3月末	増減
資産			
流動資産	145,572	151,878	6,306
有形固定資産	18,559	17,495	△1,064
無形固定資産、投資その他資産 等	7,394	10,619	3,225
資産合計	171,525	179,993	8,468
負債			
流動負債	36,305	37,919	1,614
固定負債	15,686	15,319	△367
純資産合計	119,533	126,753	7,220
負債純資産合計	171,525	179,993	8,468

連結キャッシュフロー計算書概要

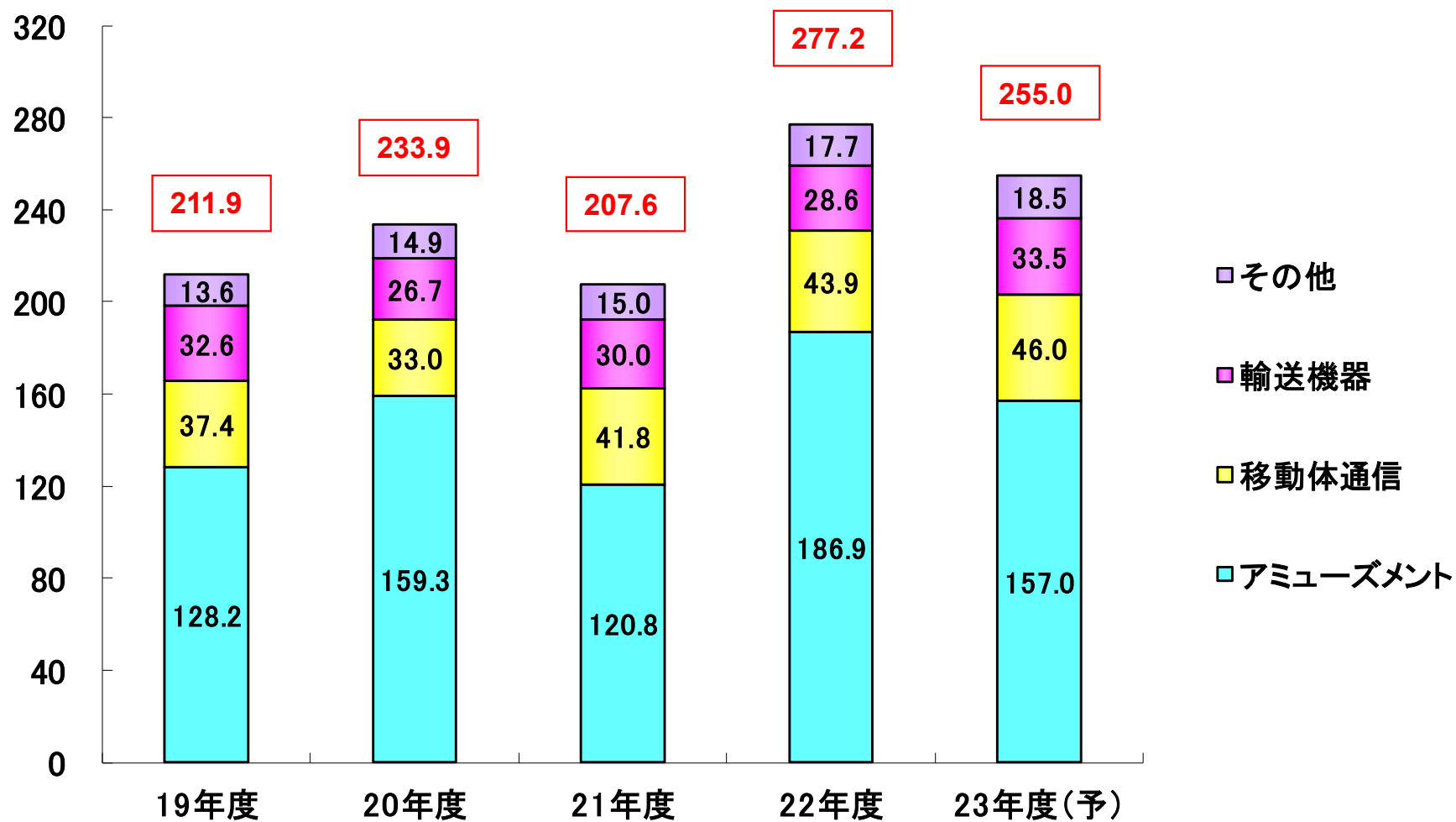
(単位:百万円)

	2021年度	2022年度
営業活動によるキャッシュフロー	△1,230	20,765
税金等調整前当期純利益	16,306	18,527
減価償却費	3,185	3,385
売上債権、仕入債務、棚卸資産の増減	△16,042	3,720
その他	△4,679	△4,867
投資活動によるキャッシュフロー	△3,059	△9,852
定期預金の増減	275	△3,733
長期性預金の預入による支出	-	△3,000
有形固定資産の取得による支出	△3,823	△2,818
その他	489	△301
財務活動によるキャッシュフロー	△3,748	△7,437
自己株式の取得による支出	△1,775	△3,000
配当金の支払額	△1,411	△4,287
その他	△561	△150
現金及び現金同等物に係る換算差額	995	62
現金及び現金同等物の増減	△7,042	3,538
現金及び現金同等物の期末残高	62,479	66,017

<p>全体</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 全体としては売上、営業利益とも前年比アップ。特にアミューズメント向け販売の増加が顕著。 ▪ 円安による影響で売上、営業利益ともに増加。営業利益における円安の影響は60億円弱を見込む。 ▪ 表示部品セグメントは販売大幅減により約6億円のセグメント損失。
<p>アミューズメント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 前年は工場の一時稼働停止があったが、今期は稼働停止がなく、また半導体不足の緩和もあり、売上は前年比55%の大幅増加。
<p>移動体通信</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 主力顧客向けの販売が堅調であり、売上は前年比5%の増加。
<p>輸送機器</p>	<p>機構部品セグメント及び音響部品セグメントでは売上増加。表示部品セグメントの主要顧客向けタッチパネル販売がモデル終了により大幅減少。結果、輸送機器全体の売上は前年比5%の減少。</p>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 医療、健康関連の販売は減少したが、前年下期から販売を開始したオーディオ用機器に使用するマイクは販売増加。結果、その他全体の売上は前年比19%の増加。

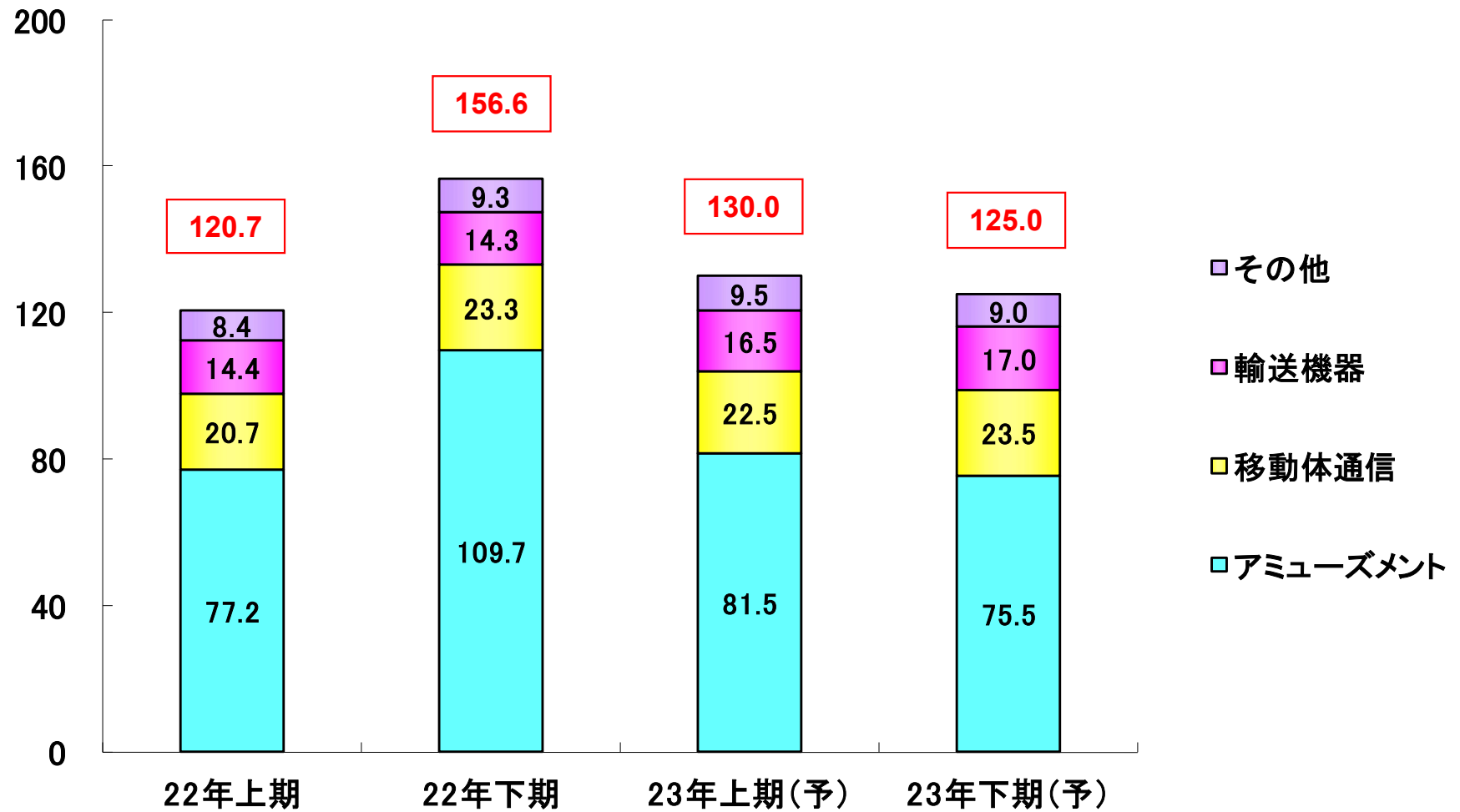
2023年度通期予想：使用機器別売上高

(単位:十億円)



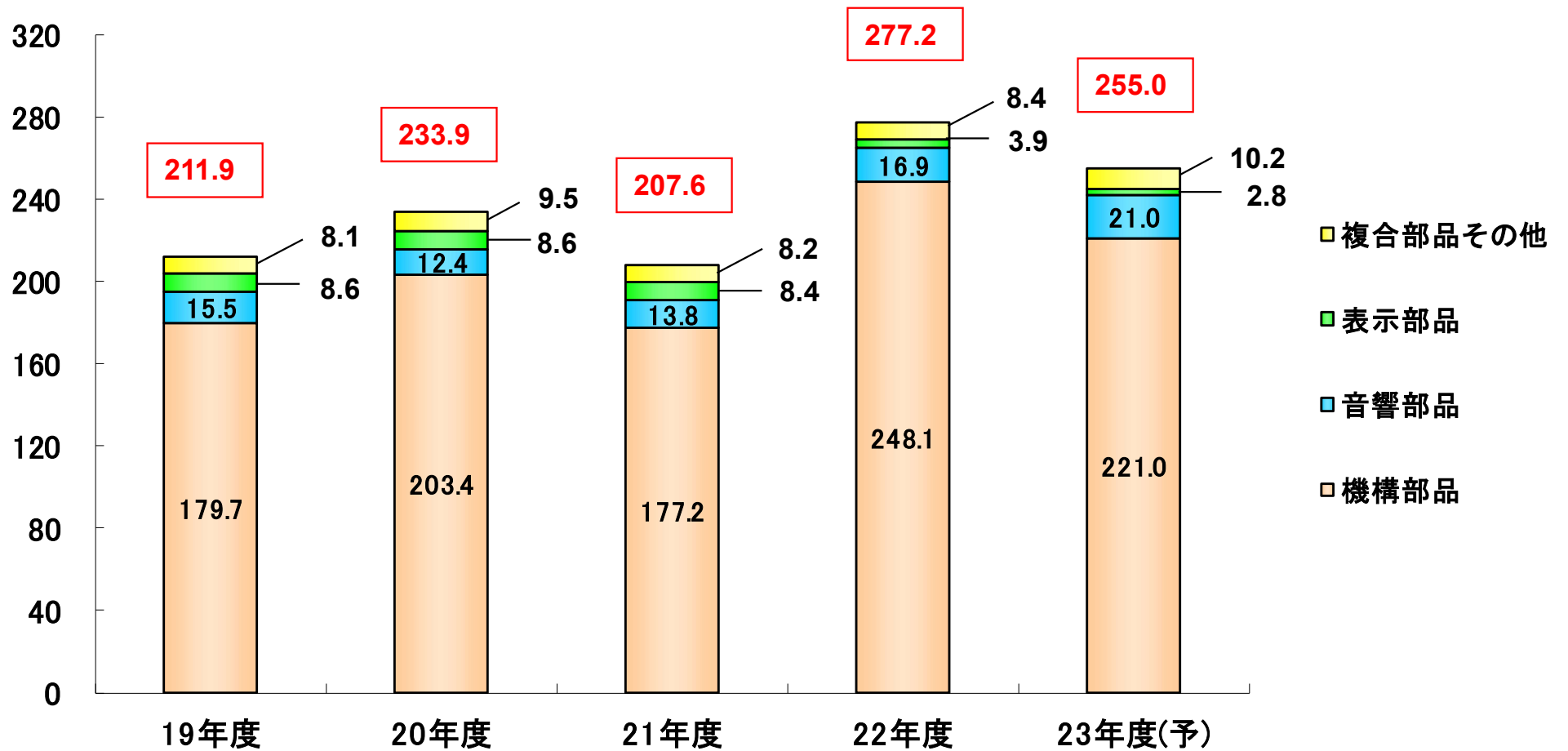
2023年度 使用機器別売上高（半期毎）

（単位：十億円）



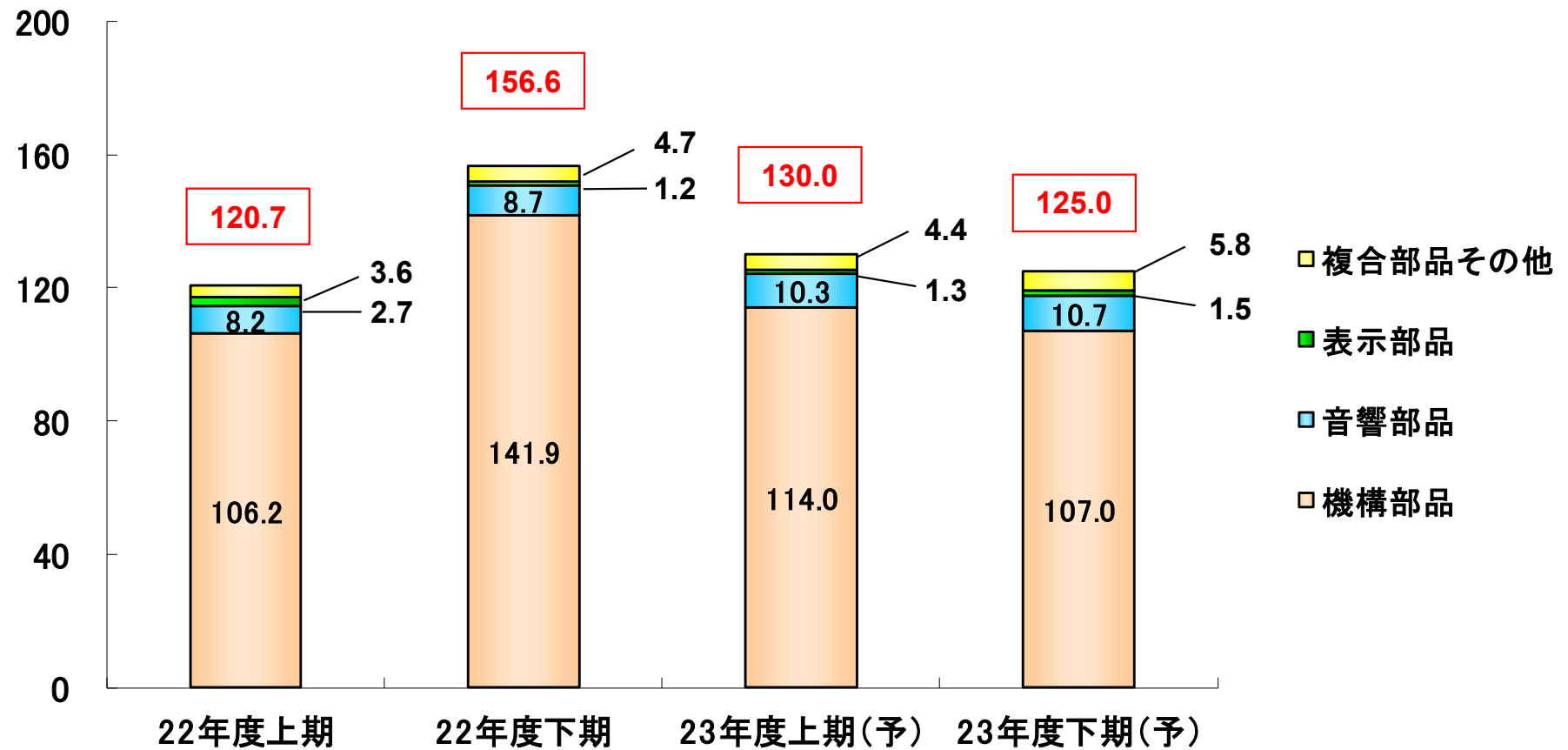
2023年度通期予想 : 部門別売上高

(単位:十億円)



2023年度 部門別売上高 (半期毎)

(単位:十億円)



2023年度通期予想のポイント

<p>売上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ アミューズメントは前年比16%減と想定。 ・ 移動体通信は市場全体が鈍化傾向にあるものの、主要顧客の新製品需要に牽引され前年比5%増を想定。 ・ 輸送機器については表示部品が減少するものの、機構部品と音響部品の増加を見込んでおり、輸送機器全体としては前年比17%増を想定。 ・ その他については、医療・健康向け及びAV機器向け等の増加により前年比4%増を想定。
<p>利益</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期は円安による利益押し上げ効果があったが、今期は為替変動がないと想定している。想定レート134円/ドル。
<p>減収見込の要因</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ アミューズメント向け売上が減少。

設備投資・減価償却・研究開発

(単位:百万円)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (計画)
設備投資額	5,985	3,476	4,179	2,038	4,200
減価償却費	3,213	3,136	3,186	3,385	3,600
研究開発費	2,371	2,410	2,187	2,020	2,500

発表時期

2023年7月末(予定)

当社ホームページ内の統合報告書に掲載します。

発表内容

- ・アミューズメント向けを除く3年間の計画（2023年度～2025年度）
- ・注力する市場：輸送機器市場、医療・健康機器市場、IoT機器市場
- ・主な開発製品

機構部品：高速伝送小型コネクタ

音響部品：車載用マイクの新製品

表示部品：車載用ディスプレイ貼合、透明ヒーター、(ペロブスカイト太陽電池)

複合部品その他：各種センサモジュール・センサユニットと無線との融合

詳しくは2023年7月末発表予定の統合報告書を御覧下さい。

方針

2023年5月12日発表

株主価値向上の一環として、**連結配当性向30%を維持**しつつ、2023年4月1日から2026年3月31日までの**3年間で100億円以上の自己株式の取得及び同数の消却**を実施します。

配当

	中間配当	期末配当	年間配当
2022年3月期	10円/株	55円/株	65円/株
2023年3月期	23円/株	48円/株	71円/株
2024年3月期(予定)	24円/株	24円/株	48円/株

注)2023年3月期の71円/株は過去最高実績

自己株式取得 及び 消却

2023年5月12日発表

金額:30億円(上限)

株数:160万株(上限)

消却:2023年8月31日に上記で取得した全株式を消却

カーボンニュートラルに関する取組

CO2削減目標

- ・中期目標： 2025年度末までに原単位で2013年度比20%削減。
- ・長期目標： 2030年度末までに2013年度基準で46%程度の削減に挑戦する。

太陽光パネル設置によるCO2削減取組み

拠点	年間CO2削減量	CO2削減率	稼働時期
ホシデン和歌山(株)	124トン	19.7%	2022年10月
ホシデン九州(株)	187トン	11.0%	2023年 2月



ホシデン和歌山(株)



ホシデン九州(株)

2014年4月より本社屋上でソーラーパネル稼働

事務所・生産棟照明のLED化、再生可能エネルギーを使用した電力の購入、等にも取組中

CDP (Carbon Disclosure Project) スコア

2023年度はBマイナス以上を目指す